

平成29年度 当初予算要求の概要

局・区名 選挙管理委員会事務局

要求総額 427 百万円

(対前年度予算 + 11.1 %)

局区予算要求方針

平成29年10月7日任期満了となる堺市長及び市議補欠選挙に係る経費の予算要求を行う。選挙にあたっては、投票環境の改善と、厳正で円滑、かつ効率的な執行を図る。また、併せて若年層への啓発の充実を図り、市全体の投票率の向上に取り組む。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 投票環境の改善と厳正で円滑、かつ効率的な選挙の管理執行

要求額

- ◎ 堺市長及び市議会議員補欠選挙事業

384 百万円

取組内容

実務経験を通じて得た知識・ノウハウをマニュアル化した教材での研修により、スキルアップを図るとともに、円滑な選挙執行が行えるように準備する。

2 選挙や政治への関心を高め、投票率の向上を図る

- ◎ 選挙時の投票啓発活動（堺市長及び市議会議員補欠選挙事業・再掲）

－ 百万円

取組内容

市内学校への積極的な出前講座の開催。啓発リーフレット等の配布。

行財政改革の項目

1 選挙執行経費の削減

効果額

- 超過勤務手当の削減

4 百万円

取組内容

職員の振替休暇取得を推進するとともに、アルバイトや人材派遣を効率的に活用し、前回市長選より超過勤務手当の10%削減をめざす。

2 市・区選挙管理委員会事務局職員を含めた選挙執行体制の事務改善の検討

- 市・区選挙管理委員会事務職員の連携強化

－ 百万円

取組内容

区選管と選挙事務に関する情報を共有し、市・区選管との会議や研修を通して、連携強化を図る。